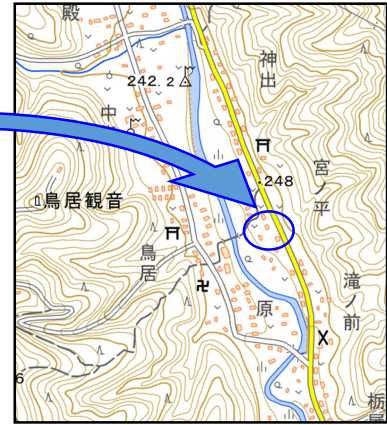


旧平沼寛一郎邸

飯能市指定第1号（平成31年4月1日指定）



出典：国土地理院ウェブサイト



●飯能市名栗地区の景観の特性

周囲を山林に囲まれた入間川沿いでは、その環境を生かし、江戸時代から西川材の生産や養蚕などが営まれ、自然と人々の生活が調和した山里の景観が特性となっている。

●指定の理由となった外観の特徴

明治中期に建築された山あいの古民家であり、手入れの行き届いた落ち着いた色調の外観が、周囲の山や川などの自然と調和して良好な景観を生み出すとともに、地域の特性である山里の景観の核となっている。